

活動のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然物の「匂い」探しをすることで、身の回りの自然の「匂い」に出会う。</li> <li>・いろいろな「匂い」に出会い、いろいろな「匂い」に気付く。</li> </ul>
活動の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員がそろったところで、「匂いのするものを見つけよう！」と保育者が言うと、子どもたちは先ずほし組(3歳児)の園庭で咲き誇っている百日草、ミニトマトに向かって行く。保育者が「匂いがするかな？」と嗅いでみる。かすかに匂うが、子どもたちは鼻を近づけ嗅ぐ仕草をするものの、保育者のように接近した嗅ぎ方ではないので、ほとんどの子が「(匂い) ないね」「くさくない」と離れた。</li> <li>・ミント：A男が斜面に向かって行き、「いい匂いがするよ」と知らせた。皆が移動し匂いを嗅ぐ。多くの子が「いい匂い」と言うが「うーん」「くさーい」と言う子もいた。</li> <li>・柿の実：ナンキンハゼの斜面を登りながら、柿の実を見つけ嗅いでいたが、「(くさく) ない」「(匂い) せん」</li> <li>・オオバコ：オオバコが大きくなっているのに気付いて、それぞれに引き抜いて保育者と草相撲の遊びが始まった。「匂いがする？」と尋ねると、「しない！」と応え、タンポポの綿毛が沢山あるのを見つけて、種を吹き飛ばす遊びが始まる。</li> <li>・合歓の花：羽毛のような花が落ちているのを見つけて、「いいもの見つけた」と言って一人が拾い始めると、周りにいた子も探し始めた。匂いはかすかにするが、子どもたちは気付かず集めることに夢中になった。「この花、ネムって言うんよ。匂いもするよ」と知らせたが感じないようで、「ふうーん」「しないよ」と言った。</li> <li>・一本橋の側：モミジの木が屋根のようになった所で、「ここ、何か、いい匂い」「こわい、暗いです」「匂いせんよ」と言う子がいた。</li> <li>・クチナシ：白い花を見つけて、みんなが駆け寄り匂いを嗅いでいた。「桃の匂い」「いい匂い」「すー」「くさい」「くせー」と、一番反応が多かった。</li> <li>・アジサイ：花を嗅いでみるが、「せんねー」「カタツムリは好き」</li> </ul>
考	<p>子どもたちが自然の中に出かけることに対し、興味・関心が強く意欲的になってきた。保育者が「匂いのするもの」と提案するが、子どもたちは先ず視覚を頼りに動き出していた。嗅覚は、視覚・触覚などに比べると経験が少なく、どのようにして見つけるのか分からないようである。ことに、3歳児は匂いのするものに向かって、しっかり嗅ぐという経験が今までない子がほとんどなので、自然の匂いに気付かないことが多かった。クチナシのように強い匂いは感じる(「くさーい」が多い)が、ネムの花などのかすかな匂いに対しては反応がない。今まで匂いを嗅ぐという経験がなかったので、どう表現していいか分からない子どもも見られた。その時期の特徴的な匂いに出会う活動や、日常的に匂いに出会い関心を深めることが必要と感じた。</p>
察	<p>○保育者が自然への案内人になって経験を広げていく</p> <p>自然は私たちにいろいろな匂いを感じさせてくれ、四季折々の草花や風など、豊かな自然の中では匂いも豊富である。嗅ぐという感覚は、見る・聞く・触れる・味わうに比べると日常の保育の指導計画の中では出番が少ないが、五感というからには、もう少し“意識して感じる”経験が要ると思う。しかし、この時期の3歳児は視覚に訴える物への関心が強く、はっきりとした色の自然物に向かっていく。そこで、3歳児I期のねらいである「自然と出会う」活動としては、子どもたちが関心をもった自然物を見る、触れる、集めるなどして3歳児なりにいろいろな自然にたっぷり触れて遊ぶことが大事である。先ずは保育者が「この花いい匂い」「この葉っぱは気持ちいい匂い」など、出会い方や匂い方のモデルを示すことが必要であると感じた。いろいろな匂いに触れる経験を積み重ねて、周りの自然のにおいに興味・関心がもてるようになって欲しいと思う。</p>



**みどころ**

この事例では、子どもの「匂い」に対する感覚や「嗅ぐ」という経験の実態を把握し、改めて経験している内容を問い直すことで、保育を見直そうとしています。「子どもたちが園環境の中でどのような経験をしているのか」「どのような経験が不足しているのか」を捉えることは、保育の方向性や計画を考えるうえで大切です。遊びや生活の中でいろいろなものに「匂い」があることに気付けるようにすることで、自然やものとの新たな出会い方・触れ合い方に関心を向け、感性を発揮するきっかけとなり、「科学する心」の芽生えにつながることを期待できます。